農薬登録情報 サンケイ化学

ダコニール1000

登録番号:農林水産省登録 第21759号

有効成分: TPN · · · 40.0%

夀 性:普通物

販売エリア:熊本県、宮崎県、鹿児島県

適用拡大登録取得のお知らせ

弊社取り扱い製品『ダコニール1000』が平成24年3月21日付け で下記のように適用拡大されました。

【適用病害虫の範囲または使用方法の変更の内容】

・作物名「キウイフルーツ」に適用病害虫名「すす斑病」を追加。 ・作物名「カリフラワー」の適用病害虫名「べと病」を追加。 ・作物名「トマト」のTPNを含む農薬の総使用回数を「4回以内(土壌灌注は2回以内)」から「6回以内(土壌灌注は2回以内、散布 及びくん煙及びエアゾル剤の噴射は合計4回以内)」に変更。 ・作物名「芝(ペントグラス)」及び「芝(パミューダグラス)」をそれぞれ「西洋芝(ペントグラス)」及び「西洋芝(パミューダグラス)に変更。

・適用表に使用液欄を設ける。

作物名「りんご」「なし」「もも」「ネクタリン」「いちじく」「キウイフルーツ」「マルメロ」「かりん」「パッションフルーツ」「パパイヤ」「及び「しきみ」の使用液量を「200~700L/10a」とする。

び「しきみ」の使用液量を「200~700L/10a」とする。
作物名「ばれいしょ」「やまのいも」「やまのいも(むかご)」「もりあざみ」「らっかせい」「きゅうり」「にがうり」「ズッキーニ」「すいか」「メロン」「かぼちゃ」「トマト」「ミニトマト」「なす」「キャベツ」「はくさい」「ひろしまな」「だいこん」「なばな類(なばなをのぞく)」「なばな」「たまねぎ」「ねぎ」「わけぎ」「らっきょう」「にんじん」「セルリー」「レタス」「リーフレタス」「みつば」「しょうが」「みょうが(花穂)」「みょうが(茎葉)」「にんにく」「ゆうがお」「うり類(漬物用、但しゆうがおを除く)」「てんさい」「うど」「ふき」「食用きく」「食用ゆり」「ピーマン」「みしまさいこ」「しゃくやく(薬用)」「ブロッコリー」「カリフラワー」「バラ」「きく」「カーネーション」「チューリップ」「ゆり」「りんどう」及び「宿根アスター」の使用方法「散布」の使用液量を「100~300L/10a」とする。
作物名「アスパラガス」の使用液量を「100~400L/10a」とする。
作物名「しそ」の使用方法を「株元散布(150L/10a)」から「株元散布」に変更し、使用液量を「150L/10a」とする。

作物名「茶」の使用液量を「200~400L/10a」とする。

作物名「たばこ」の使用液量を「25~150L/10a」とする。 作物名「たばこ」の使用液量を「25~150L/10a」とする。 作物名「西洋芝(ペントグラス)」及び「西洋芝(パーミューダグラス)」の使用方法を「1㎡当り1L散布」から「散布」に変更し、使用液量を 「1L/m」とする。

作物名「稲(育苗箱)」の希釈倍数「500~1000倍」の使用方法を「育苗箱(30X60x3cm、使用土壌約5L)1箱当り500ml を土壌灌注する」から、「土壌灌注」に変更し、使用液量を「育苗箱30cmX60cmX3cm、使用土壌約5L)1箱当り500ml」とす る。

作物名「稲(育苗箱)」の希釈倍数「1000~2000倍」の使用方法を「育苗箱(30X60x3cm、使用土壌約5L)1箱当り1Lを 土壌灌注する」から、「土壌灌注」に変更し、使用液量を「育苗箱30cmX60cmX3cm、使用土壌約5L)1箱当り1L」とする。 作物名「きゅうり」「トマト」「みずな」及び「プロッコリー」の使用方法「1㎡当り希釈液3L土壌灌注」を「土壌灌注」に変更し、使用液量 を「3L/㎡」とする。

作物名「ねぎ」及び「わけぎ」の使用方法「1㎡当り希釈液O. 5L土壌灌注」を「土壌灌注」に変更し、使用液量を「O. 5L/㎡」と

作物名「レタス」の使用方法「1㎡当り希釈液1.5~3L土壌灌注」を「土壌灌注」に変更し、使用液量を「1.5~3L/㎡」とする。 作物名「にんじん」の使用方法「乾燥種子1kg当り希釈液60mlを吹き付け処理(種子消毒機使用)」を「吹き付け処理(種子消 毒機使用)」に変更し、使用液量を「乾燥種子1kg当り60ml」とする。

【適用病害虫の範囲および使用方法】 【変更後】変更作物のみ * 使用液量省略

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用液量	使用時期	本剤の 使用回数	使用方法	TPNを含む農薬の総使用 回数
キウイフルーツ	果実軟腐病	500~1000倍	200~700L	収穫60日前ま	7回以内	散布	7回以内
141	すす斑病 疫病 輪紋病 葉かび病 炭色かび病 ですかび病 すすかび病 うどんこ病	500倍 1000倍	/10a 100~300L /10a	収穫前日まで	4回以内	散布	6回以内(土壌灌注は2回 以内、散布及びくん煙及び エアゾル剤の噴射は合計4回 以内)
しそ	斑点病(株枯症)	1000倍	150L/10a	収穫前日まで	4回以内	株元散布	4回以内
カリフラワー	べと病	1000倍	100~300L /10a	出蕾前但し収穫 14日前まで	3回以内	散布	3回以内
西洋芝 (ペントグラス) 西洋芝 (パーミューダグラス)	ヘルミントスポ゚リウム葉枯病 葉枯病(プラウンパ゚ッチ)	500~750倍	1L/m²	発病初期	8回以内	散布	8回以内
稲(育苗苗)	苗立枯病 (リゾープス菌)	500~1000倍	育苗箱(30X60 X3cm、使用土壌 約5L)1箱当り5 00ml	は種時から緑化 期但し、は種14 日後まで	2回以内		2回以内
		1000~2000 倍	育苗箱(30X60 X3cm、使用土壌 約5L)1箱当り1 L				
きゅうり	苗立枯病 (リゾープス菌)	1000倍	3L/10a	は種時又は活 着後但し、定植 14日後まで	2回以内		10回以内(土壌灌注は2回 以内、散布及びくん煙及び エアゾル剤の噴射は合計8回 以内)
F4F	苗立枯病 (リゾープス菌)	1000倍	3L/10a	は種時又は活 着後但し、定植 14日後まで	2回以内	土壌潅注	6回以内(土壌灌注は2回 以内、散布及びくん煙及び エアゾル剤の噴射は合計4回 以内)
みずな	立枯病	1000倍		は種時	1回		1回
ねぎ	苗立枯病 (リソ・クトニア菌)	500倍	0. 5L∕m [°]	出芽揃い後(出 芽3日後から10 日後まで	10		4回以内(土壌灌注は1回 以内、散布は3回以内)
わけぎ							3回以内(土壌灌注は1回 以内、散布は2回以内)
レタス	ピッグへイン病	1000倍	1. 5~3L/1m²	収穫42日前ま で	2回以内		5回以内(土壌灌注は2回 以内、散布は3回以内)
プロッコリー	根こぶ病	1000倍	3L/10a	定植時	1回		3回以内(土壌灌注は1回 以内、散布は2回以内)
にんじん	黒葉枯病	12倍	乾燥種子1kg当 り60ml	は種時	1回	吹き付け 処理(種子 消毒機使 用	5回以内(種子への吹き付 け処理は1回以内)

<注意事項について>

使用上の注意事項については、製品に貼付されているラベルを参照してください



本社 技術普及部 TEL:099-268-7588 東京 技術普及部 TEL:03-3845-7951 深谷 技術普及部 TEL:048-551-2122